

校長室だより No 10

夏休みおもしろチャレンジ教室に参加を

2022年 6月16日 柏市立土小学校 校長 梅津 健志

そろそろ夏休みの計画を立てる頃になってきました。今年の夏休みはコロナ感染対策を行いながらも、制限の少ない夏になりそうです。土小学校では、独自に他校では体験できない「夏休みおもしろチャレンジ教室」という企画を行います。柏市教育委員会生涯学習課との共催で行い、全部で10種類の教室を35回程度実施する予定です。

各教室は、「学習」に重きを置いたものと「体験」に重きを置いたものを用意しています。それぞれの教室では、土地域のその道の専門の方々から学んだり、柏市の学校図書館指導員や理科支援員の先生から学んだり、普段の担任の先生ではない人に学ぶ機会としています。

詳しい教室の案内と募集は来週から行います。ここでは、少し教室の紹介をします。どの教室も保護者参観をOKとする予定です。一緒に楽しんでいただく余裕のある教室もあります。

学習系の教室は、「調べる学習コンクールチャレンジ教室」「自由研究チャレンジ教室」「土っ子イングリッシュチャレンジスクール」です。調べる学習は図書館の本を使って、普段疑問に思ったり不思議だと思うことを調べてまとめる探究をする教室です。本を見つけたり、調べたりするところを支援してもらえます。自由研究は、夏休み定番の自由研究につながる実験や観察を通して、理科の楽しさを味わいながら追究する教室です。イングリッシュチャレンジは、英語でのコミュニケーションに挑戦して普段味わえない楽しさを味わう教室です。

体験系の教室は、美里ゴルフの皆さんが「スナックゴルフチャレンジ教室」、増尾探検隊の皆さんが「土っ子探検チャレンジ教室」、他校で外国語支援員をしている地域の方が「茶道を英語でチャレンジ教室」、樹芸の山口さんが「寄せ植えにチャレンジ教室」、地域の俳人の方が「面白川柳チャレンジ教室」、少林寺の住職さんが「座禅チャレンジ教室」、地域で教室を開いている方が「紙でつくるフラワーアートにチャレンジ教室」を開催してくれ、多様な体験ができるようにと工夫しています。

学習系も体験系も普段の授業ではなかなか扱えない内容ですが、これからの社会を生きていくためにはとても大切な学びであることは間違いありません。夏休みの宿題の補助にもなります。土小だけの特別企画です。来週から7月1日にかけてオンラインで教育委員会から募集がかかります。ふるってご参加ください。